



# そげっば通信

## 4月

●あなたと市民センターをつなぐ情報紙

曾慶市民センター  
曾慶字神蔭32-1  
☎ 0191-75-2244  
FAX 0191-34-6630  
Email: info@yuin  
et-sogeji.com

令和6年度がスタート!  
新たな時代の曾慶地域を創りましょう



若い世代の企画・運営で行われたクリスマス・イベント。曾慶のほとんどの子どもたちが参加しました。

さまざまな事業が復活

しかし課題も浮き彫りに

曾慶市民センター等が「結いネットそげい」による指定管理に移行し2年が経過しました。初年度は手探りの運営に加え、新型コロナウイルスの感染拡大のため、予定していた事業ができなかったことなどありましたが、5年度は地域の皆様の寛大なご理解とご協力によりまして、施設の適正な管理と事業運営に務めることができましたように思います。

また、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが緩和されたことなどにより、さまざまな事業が復活した年でもありました。しかしながら、4年ぶりの開催というところが、時間経過による課題が浮き彫りになった年でもありました。そして6年度は第3期地域づくり計画の策定年度でもあります。

新たな地域づくり計画では、結いネットそげいができてからこれまでの課題を拾い出し、曾慶地域の5年先、10年先を見越した計画を地域の皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。

生涯学習と地域づくりの拠点として、曾慶市民センターをこれまで以上に活用していただき、地域の皆さんと一緒に新たな時代の曾慶地域を創っていただきたいと思いますので、特段のご理解とご協力をお願いいたします。

## 摺沢と渋民市民センターが指定管理に移行しました

令和6年4月1日から、新たに摺沢市民センターと渋民市民センターが市直営から地域協働体による指定管理者制度に移行しました。令和4年度の曾慶市民センターに引き継ぎの移行になります。指定管理初日となった4月1日にそれぞれのセンター前で行われた開所式では、多くの近隣住民の皆さんが見守る中、それぞれの地域協働体の役職員、来賓の皆さんがテープカットを行い、新たなスタートを祝いました。同じ小学校区の3センターが指定管理に移行したことにより、これまで以上に横の連携を取りながら、生涯学習と地域づくりの拠点として各地区の特色を生かした管理運営を進めていきたいと思っておりますので、地域の皆様のご提案・ご参加等よろしくお願いたします。



摺沢市民センターの開所式



渋民市民センターの開所式

元曾慶小学校教頭の千葉先生から

## 知勇ゆかりの榛の木寄贈

4月18日、市内山目在住の千葉榮一さんからハンノキ(榛の木)の苗木をいただきました。ハンノキは菊池知勇が創刊した短歌会の名称「ぬはり」の語源で、万葉集の歌の中で詠まれている「野榛(ぬはり)」からとったものです。千葉さんは教頭先生として平成10年度から3年間、曾慶小学校に在職しました。その間、菊池知勇の存在を知り、児童たちへの指導を進める中、学習発表会で「知勇物語」の上演もありました。



また、苗木と共に曾慶地域のために使ってほしいと多大なご寄付も頂戴いたしました。今後、執行部会等で協議して知勇歌碑近くへの植樹と、寄付金の活用を検討していきます。ありがとうございました。

曾慶保育園で入園式

## 先輩園児たちの歓迎に笑顔



先輩園児たちが元気な歌と踊りで歓迎しました

春らしい暖かな日となった4月4日、曾慶保育園の入園式が同園で行われ、保護者や来賓が見守る中、1歳児の2名が入園しました。

園長先生からのあいさつ、保護者会の会長からのお祝いの言葉のあと、3歳児～5歳児が元気いっぱい歌と踊りで歓迎。両親と一緒に見守っていた新入園児たちは体でリズムを取りながら笑顔で見つめていました。今年と同園は9名の園児でスタートしました。



伊東晃子 課長代理 細川晃 局長

てもし4  
まにた月  
い。から  
い。曾慶  
ま。地  
す。域  
す。新  
区  
の  
体  
を  
皆  
制  
に  
盛  
さ  
に  
り  
ま  
な  
上  
と  
り  
げ  
と  
ま

曾慶郵便局



## お世話になります。

今年度における曾慶郵便局と曾慶保育園の皆さんの顔ぶれです。曾慶市民センターともどもよろしくお願いたします。

令和6年度の職員です。3月末、副園長の高橋理恵先生が興田保育園に異動し、代わりに千葉由紀子先生が副園長に就任しました(黄海認定子ども園より)。



小山美砂子先生 那須拓也先生 和賀浩子先生 武者友美先生 水戸祐子先生 永澤千春先生 藤代芳枝園長先生 吉家隆子先生 千葉由紀子副園長先生

曾慶保育園

## 春のウォーキング参加者募集!

令和6年度最初のウォーキングは、渋民地区を歩きます。車で通ることはあるけれど、歩いてみるという方は少ないと思います。民俗資料館を見学後渋民市民センターをスタートし、芦東山記念館を見学します。春の風を感じながら運動不足の解消と、地域の歴史を学習しましょう。

- ◆日時…5月31日(金)
- ◆集合…渋民市民センター  
※ 9時15分までに集合をお願いします。
- ◆申込期限…5月27日(月)まで  
※ 詳しくはチラシをご覧ください。



## 絵手紙サークル巡回展示

平成26年度に大原公民館事業「絵てがみ講座」をきっかけに発足した「絵てがみサークルさざんか」が、10年目を迎えるにあたり、各市民センターで作品巡回展示会を開催します。

◎曾慶市民センターへ展示する期間は  
5月21日(火)～6月3日(月)となっています。

## 自治会長さんが代わりました

自治会長さんが交代しました。

2区 佐藤吉郎さんから佐藤英範さんへ

4区 熊谷勲さんから佐藤賢一さんへ

結いネットそげいの理事さんとしてもお世話になります。よろしくお願いいたします。

## 《5月の行事予定》

- 5月10日(金) 結いネットそげい理事会
- 5月18日(土) 音楽喫茶「結」
- 5月21日(火) 結いネットそげい総会
- 5月23日(木) 行政区長会議
- 5月31日(金) 春のウォーキング



## おたのせ

## 県・市指定文化財の特別公開

曾慶のお宝伝承プロジェクトでは、地域の宝である「熊野神社本殿(県指定文化財)」と「羽黒派修験道場(市指定文化財)」の特別公開を行います。建物だけでなく、貴重な収蔵品も公開。同プロジェクト会員や熊野神社宮司の岩淵和彦さんからの現地解説もあります。



- ◆日時…5月26日(日)午前9時30分～正午



- ◆集合…曾慶字西の沢 熊野神社大鳥居前集合  
※し込みは不要ですが、駐車場が狭いので乗り合わせの上おいでください。(詳しくは別に配布するチラシをご覧ください)  
※雨天の場合は曾慶市民センターが会場となります。

## 音楽喫茶「結」 MusicCafe Yui

次の開店は5月18日(土) 14:00～16:00です  
◎前半は懐かしいフォーク&ニューミュージックのレコードを中心におかけします。  
※ ホール裏側の玄関よりお入りください。



一関文化センターからレトロな木製テーブルを6台いただきました。組み合わせ自由です。気軽な会食・会合等にもどうぞお使いください。

## 【出張所の開所日・開所時間のお知らせ】

出張所の開所日が変更になり1年が経過しましたが、未だに休業日に来所される方がいます。もう一度開所日をご確認いただき、ご来所ください。ご理解とご協力をお願いいたします。

### ◆開所日

出張所	月	火	水	木	金
摺沢出張所	◎	◎	◎	休	◎
興田出張所	休	◎	休	◎	◎
猿沢出張所	◎	休	◎	◎	休
渋民出張所 (曾慶市民センター内)	◎	休	休	◎	休

### ◆開所時間

- ◎午前 9時～11時30分
- 午後12時30分～16時
- ※11時30分～12時30分は窓口を休業します。



# そげいびと

## ⑳ 加藤隆一さん (65) ～摺沢字但馬崎～



曾慶郵便局長として  
31年間地域に親しまれ

今年3月まで曾慶郵便局長を務められた加藤隆一さんと久しぶりにお会いしたら、ひげをたくわえられ、よりダンディに、「フリーになったのでいいかと」とはにかみがちに話していたできました。

加藤さんは平成5年に曾慶郵便局長として着任し、これまでの31年間、地域で唯一の金融機関として、また郵便等の窓口として運営していただきました。郵政分割民営化の大きな波もありましたがサービスの維持などに尽力されました。

気仙沼市出身の加藤さんですが、縁あって大東町に。文化の違いに戸惑うこともあったと話しますが、赴任当時のことを「何も分からない苦造の私を『よく来た、頑張れよ!』と先代、先々代の皆さんからも激励されて可愛がっていただき、本当にありがとうございました」と思い起こします。

また平成9年には曾慶ゴルフクラブの初代会長となり、交流の幅を広げます。

### 地域の皆さんとの交流の 思い出は『人生の宝』

小学校・保育園の入学・入園式、運動会や文化祭等さまざまな地域行事で来賓として案内されることも多く、加藤局長さんの姿を見ないことはほとんどないほどでした。「言い尽くせないほどたくさん行事に参加させていただき、地域の皆さんと触れ合ったことが忘れられない『人生の宝』ともいうべき良い思い出」と話していただきました。また、時には差し入れや作った野菜のお裾分けもいただいたり「地域の皆様の優しい心遣いがとてもありがたかった」と思い起こします。

子どもたちも独立し、現在は妻と義母との3人暮らし。ゴルフ以外にも日曜大工や植物など多趣味な加藤さんですが、今後については「落ち着いたら旅行にでも行ければ」と話します。「今度の局長は以前にも曾慶郵便局に在局していたので、ぜひ私以上に可愛がってください」と後進の局長さんのことも気にかけます。最後に「これから曾慶には時々お邪魔しますので、もし見かけましたらどうかお気軽に声をかけてください」と笑顔で話していただきました。

## 曾慶の人口と世帯数

令和6年4月1日現在

行政区	世帯数	男	女	合計
1区	28	35	26	61
2区	67	91	90	181
3区	53	67	77	144
4区	49	66	73	139
5区	66	78	68	146
6区	40	60	58	118
7区	30	38	41	79
13区	33	47	41	88
こはぎ荘	49	19	30	49
合計	415	501	504	1005
前月比	5	Δ4	2	Δ2



白山  
しろやま

## 曾慶百景

字白山は、市道白山線を東進し、大杉橋のあたりから白山バス停までの間、8軒のお宅が点在しています。地域の伝承によると、坂上田村麻呂軍が曾皆を平定し、熊野神の神恩に感謝して城山(しろやま)に上って催事を行ったと云われています。その後城山が白山と呼ばれるようになったようです。上の方に白山神社の鳥居もありますが、北陸の霊峰「白山」信仰を源とする白山神社とは異なっているようです。